

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2023年8月30日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企業・団体名	NX仙台塩竈港運 株式会社
所在地	〒985-8522 宮城県塩釜市貞山通一丁目6番38号
代表者役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 謙
担当者連絡先	電話： 022-364-5111
	メール： 022-367-1319
ウェブサイトURL	http://shiogama-koun.co.jp/

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

<p>弊社は昭和19(1944)年に創業した運送業者であり、宮城県の仙台塩竈港を中心として、港湾運送事業、通関業、倉庫業、貨物自動車運送事業などを実施しています。</p>

3側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030年に向けた指標
✓環境 ✓社会 □経済	性別、年齢、障がいによる差別のないように取り組む。	管理職の女性比率 10%以上を目指す。
✓環境 ✓社会 □経済	社会貢献活動に取り組む。	港湾地区の清掃活動に継続的に取り組み、地域に貢献する。
✓環境 □社会 ✓経済	SDGs の達成に向けた経営理念、経営目標を社内でも共有し、監視する。	環境に配慮した発電事業を行う企業を積極的に支援し、物流トータルでのCO2排出量削減を目指す。

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・女性管理職の登用に取組んでいる。 ・障害者雇用に取り組んでいる。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・就業規則でハラスメント防止を明記している。 ・ハラスメント教育を実施している。 ・総務部(総務担当)に相談窓口を設置している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・労働基準法の改正内容を経営陣も含めて共有している。 ・長時間労働是正の為に労働時間管理をしている。 ・多様な働き方を許容する勤務体制の整備、対応を行っている。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・Gマークの認定を取得している。 ・毎月1度以上の職場安全衛生委員会を開催するほか、本部安全衛生委員会を実施してレビューしている。			3					8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・メンタルヘルス診断を年に1度実施している。 ・保険指導員をメンタルヘルスの相談窓口として設置している。			3														
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・多様な人材が活躍できる様、人員配置に取り組んでいる。 ・2023年7月1日現在、3名の障がい者を雇用している。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・官公庁や外郭団体、NXグループの研修を積極的に受講を促している。 ・社内研修を企画、実施し、効果測定を行っている。				4	5.5			8	9								
	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・年1度健康診断を実施している。 ・保険指導員が各職場を訪問して、健康相談を行っている。			3					8									
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進に取り組んでいる	・排出事業者として、廃棄物の分別に取り組み、3Rの推進に取り組んでいる。 ・電池回収の方法や分別を業務担当から周知している。										11.6	12.4 12.5		14.1				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	・自社の環境関連情報(エネルギーのみならず、廃棄物等を含む)を毎月集約し、把握している。								7.3				13					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている									7.2 7.3			12.4	13.3					

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・有害化学物質のうち、フロンガスについては、フロン排出抑制法の枠組みで、遵守に努めている。			3.9			6.3				11.6	12.4						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・環境に配慮した営業展開(モーダルシフトの提案等)を推進して、環境の保全に努めている。						6.6								15			
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	・弊社が直接の水質悪化のトリガーにはなっていないが、利害関係者に海洋への油濁汚染防止の情報提供等を行い、水質汚染予防に努めている。						6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	・ISO14001の認証を取得している。			3.9			6	7				12	13.3	14	15			
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	・基本方針8に「省資源・省エネルギーにつとめ、環境にやさしいことを実施する」旨をHP上で開示している。 ・【予定】環境の取組結果の開示を検討する。											12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2					13					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる												12.2	13	14	15			
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・ISO9001の認証を取得している。			3.9								12.4						
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・業務手順書の他、写真による可視化を進めている。 ・業務フローにより無理無駄を予防し、業務の改善に努めている。												9					
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・環境に配慮したサービスを提供している顧客の運送の一端に加わることによって、環境に貢献している。						6					12	13	14	15			
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・サービスのライフサイクルの視点から、モーダルシフトの提案を促進し、環境に配慮したサービスの展開を推進している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4						9	11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・定期的に港湾地区の清掃活動に取り組んでいる。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	・利用運送事業者に地元企業を登録するなど、地域振興に配慮している。									8	9	11	12	13				

